

モジュール10 Instagram戦略

一貫した世界観の提示とコミュニティ構築

【ワークの目的】

Instagramを単なる写真投稿ツールではなく、あなたの哲学を体現する「オンライン美術館」かつ「信頼構築の装置」として再設計します。フォロワー数という数字に依存せず、深い絆で収益を最大化する戦略を習得します。

【Q1：仕組みによる意識の書き換え】

(AIワーク1：雑誌のような統一感を生む「10回分投稿テーマ」の結果を受けて)

AIが提案した、作品紹介・制作風景・価値提供をバランスよく配置した「10回分の投稿テーマ」を確認してください。

- これまで「フォロワーが増えないから稼げない」と思い込み、数ばかりを追いかけて疲弊していませんか？ その理由は何ですか？
- 「フォロワー数＝収益」という誤解を解き、少数のフォロワーでも「この人から買いたい」と思われる専門性と信頼を構築する仕組みを理解したとき、あなたの発信に対するプレッシャーはどう変化しましたか？
- Instagramを「駅前のチラシ配り」ではなく、選ばれたファンを招く「招待制の個展会場」として整えると決めた今、あなたはどのような「心の品格」を持って1枚の写真を投稿したいと感じていますか？ 具体的に書き出してください。

【Q2：学芸員視点による価値の再定義】

(AIワーク2：保存率を高める「お役立ちネタ」の抽出を受けて)

アートに興味がある層が思わず「保存」したくなるような、絵画に関する豆知識やインテリアのコツなどの投稿ネタを読んでください。

- 提示されたネタの中で、あなたの専門知識が「誰かの日常を豊かにする解決策」へと昇華されたと感じたのはどの部分ですか？

- 「学芸員のキュレーション技術」を用いて、自身の哲学やメッセージをフィード全体で一貫させたとき、あなたは自分のアカウントを訪れる観客に、どのような「没入感のある鑑賞体験」を提供したいと感じましたか？

【Q3：理想の未来と社会への貢献】

(AIワーク3：ストーリーズで盛り上がる「質問・アンケート」設計を受けて)

フォロワーとの距離を縮め、会話を盛り上げるための10個の質問・アンケート案を確認してください。

- ストーリーズを通じた親密なコミュニケーションにより、フォロワーとの間に「一生のファン」としての絆が生まれたとき、あなたの活動は相手の人生にどのような「彩り」や「安心」を与えたいと考えますか？

- あなたがInstagram内で深い信頼関係を築き、公式LINEやメルマガという「聖域」へとファンを導くことは、アルゴリズムに左右されない安定した活動を支えるだけでなく、社会に対してどのような「文化的な豊かさ」を提供することになると確信していますか？あなたは公式LINEやメールマガジンを活用していますか？今後どのように活用していきたいですか？

- 「価値提供」を通じて顧客が自ら買いたくなる状態を作ったあなたが、アートを通じて社会に届けたい「救い」を記述してください。

【本日のプロフェッショナル宣言】

風茜の教えと本日の内省を経て、あなたがプロとして一生守り抜くと決めた信念を清書してください。

「私は、学芸員視点の（ ）を磨き、自らの表現を通じて（ ）という一貫した世界観をコミュニティへ届け続けることを誓います」